

宗教文化を伝えるための素材と技法 — テキストからリッチメディアまで —

同志社大学 神学部 小原克博

1. はじめに——宗教・文化・メディアをめぐって

1) 宗教と文化

Religion as ultimate concern is the meaning-giving substance of culture, and culture is totality of forms in which the basic concern of religion expresses itself. In abbreviation: religion is the substance of culture, culture is the form of religion. (Paul Tillich, *Theology of Culture*, 1964, p.42)

↓ 現代の文脈でパラフレーズすると・・・

Traditional religion is the substance of traditional culture, traditional culture is the form of traditional religion.

New religiosity is the substance of popular/sub culture, popular/sub culture is the form of new religiosity.

2) バーチャルとリアル

太古からのバーチャルな世界への渴望

バーチャルな経験がもたらす没入感

イメージ（像・絵画）、音楽等の活用

↓

宗教文化を伝えるための「素材」

3) テレプレゼンス

日常世界から遠く離れた場所や時間を身体的に経験すること。現代の例：テレフォン、テレビジョン、ラジオ、ビデオ、携帯電話、バーチャル・リアリティ
テレプレゼンスの起源：日常世界と超越的世界の交流

・死者と生者の交流

・人間の「こころ」の深層（たましい）との交流

↓

宗教文化を伝えるための「技法」

2. 宗教文化を伝えるための素材

1) テキスト

第一次資料として（古典的な）文献を読む。

（例）「現代神学の先駆者たち——世界大戦の激流の中から」

20世紀に活躍した神学者たちのアンソロジー

2) マンガ・アニメ

マンガの一部、アニメや映画のクリップ（5-10分程度）を見せて、大衆文化における宗教的要素について考えさせる。

3) オリジナル動画

フィールド・トリップの重要性

4) 電子書籍

iBooks Author では、リッチメディアを含んだマルチタッチ教科書を簡単に作ることができる。

3. 宗教文化を伝えるための技法

1) YouTube

KOHARA CHANNEL : <http://www.youtube.com/kkohara>

CISMOR : <http://www.youtube.com/CISMOR1>

YouTube Edu（教育チャンネル） : <http://www.youtube.com/education>

2) Podcast

KOHARA Podcasts :

<http://itunes.apple.com/jp/podcast/kohara-podcasts/id289934472>

iTunes U : 大学の講義のオーディオ・ビデオ・プレゼンテーション・書類（PDF, ePub形式のブック）などを含む。進捗管理もできる。

3) スマートフォン・アプリ

4. まとめ

1) 宗教文化が元来もつリッチメディアとしての特性を、現代のツールを使って、いかに引き出すか。

2) 聖典や教義のテキスト世界に、いかにリッチな解釈をもたらすことができるか

・「化石化」した体験や教えの再活性化

・「エンコード」された体系を、いかに「デコード」していくか